

日本道德教育学会第105回（令和7年度春季）大会プログラム

日本道德教育学会 会長 永田 繁雄
第105回大会運営委員長 関根 明伸

日本道德教育学会会員及び関係各位におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび第105回（令和7年度春季）大会を国士舘大学（世田谷キャンパス）で開催させていただき運びになりました。多くの会員の皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

大会テーマ

今、道德教育で求められる教育内容とは
—次期学習指導要領の改訂に向けて—

■ 大会テーマ設定の趣旨

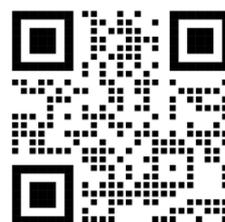
2015（平成27）年3月、小・中学校の道德の時間は特別の教科 道德（以下、道德科）としての新たな歴史を刻み始めました。小学校で2018（平成30）年度、中学校では2019（平成31）年度より、教科書使用による道德科が完全実施となるなかで、わが国の道德教育は授業の充実化等について顕著な改善傾向が見られています。

しかし、2014（平成26）年の中教審答申「道德に係る教育課程の改善について」では、特別の教科化によって学習指導要領に示す目標、内容を道德の時間よりも体系的、構造的で明確なものとするとともに、指導方法や評価の在り方についても一貫した理念のもと改善を図る点が強調されましたが、今日、その理念は十分に具現化されているでしょうか。学習指導要領の改訂が視野に入り始めている現在、とりわけ道德科の教育内容についてはあらためて検討が要請される時期に来ているかと思えます。

そこで本大会では、「今、道德教育で求められる教育内容とは 次期学習指導要領の改訂に向けて—」をテーマに、皆様と共に様々な視点から望ましい道德科の教育内容の在り方について考え、議論し合いたいと思います。

【大会概要】

- 1 開催日： 2025（令和7）年6月28日（土）・29日（日）
- 2 会場： 国士舘大学（世田谷キャンパス）
- 3 主催： 日本道德教育学会
- 4 後援： 文部科学省、東京都教育委員会（申請中）、全国小学校道德教育研究会、全日本中学校道德教育研究会、全国公民科・社会科教育研究会
- 5 参加費等： 会員・一般参加：4,000円 / 学部学生：2,000円
情報交換会費（会員のみ）：6,000円
- 6 参加申込： 日本道德教育学会のウェブサイトから、あるいは下記URLのPeatix（ピーティックス）か右のQRコードより参加申し込みをして下さい。



<https://peatix.com/event/4282772>

大会の参加申し込み期限は、6月15日（日）17:00までとなります。なお、原則的に大会当日の参加申し込みはできません。事前申し込みにご協力ください。

- 7 大会事務局： 国士舘大学 世田谷キャンパス 吉原裕一研究室内
〒145-8515 東京都世田谷区世田谷 4-28-1 Tel： 03-5481-3236
Email：yoshihar@kokushikan.ac.jp ※問い合わせはメールでお願いします。

大会日程

大会1日目 2025年6月28日(土)	
9:30～ 10:00～11:40	大会参加受付 【梅ヶ丘校舎 34号館 エントランスホール】 自由研究発表①(全8分科会)(各発表:発表20分、質疑10分) 【梅ヶ丘校舎 34号館A棟 各教室】
11:40～13:00	昼食・休憩
13:00～13:20	開会行事 【世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール】
13:30～15:00	基調講演:押谷 由夫(日本道德教育学会名誉会長 / 昭和女子大学名誉教授) 演 題 : 世界に発信する道德教育の確立に向けて —「四方よし」の生き方を自分らしく共に追い求め、未来への夢と希望を育む— 【世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール】
15:20～17:30	ラウンドテーブル(全11部会) 【梅ヶ丘校舎 34号館A棟 各教室】
18:00～20:00	情報交換会 【梅ヶ丘校舎 34号館10階 スカイラウンジ】
大会2日目 2025年6月29日(日)	
8:30～ 9:00～11:50	2日目受付 【梅ヶ丘校舎 34号館 エントランスホール】 自由研究発表②(全8分科会)(各発表:発表20分、質疑10分) 【梅ヶ丘校舎 34号館A棟 各教室】
11:50～13:00	昼食・休憩
13:00～14:00	会員総会 【世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール】
14:10～16:10	シンポジウム: テーマ 今、道德教育で求められる教育内容とは —次期学習指導要領の改訂に向けて— 【世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール】 コーディネーター: 永田 繁雄(東京学芸大学) シンポジスト : 木原 一彰(鳥取県鳥取市立面影小学校) 瀬戸山 千穂(群馬県前橋市立粕川中学校) 高宮 正貴(大阪体育大学) 西野 真由美(東京家政大学)
16:10～16:20	閉会行事 【世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール】

※世田谷キャンパスは、世田谷校舎と梅ヶ丘校舎という二つの敷地で構成されています。

※梅ヶ丘校舎34号館は、地下1階から3階まではエスカレーターで移動できます。

4階へは、エレベーターまたは階段をご利用ください。

大会1日目 2025年6月28日(土)

■ 自由研究発表① <全8分科会> (10:00~11:40) 会場: 梅ヶ丘校舎 34号館A棟各教室 (各発表: 発表20分、質疑10分)

第1分科会	司会 : 和井内 良樹 (宇都宮大学) 【34号館A棟 4階 A410教室】
10:00~10:30	古見 豪基 (埼玉県和光市立第四小学校) 自分の将来の幸福を見つめた道徳教育における 子供の主体的な学習システムの探究 — 「三方よし」と「相互依存ネットワーク」を理念としたキャリア (カリキュラム) デザインを通して—
10:35~11:05	門脇 大輔 (日本体育大学) シルエット教材の開発
11:10~11:40	藤木 美智代 (千葉県船橋市立市場小学校) 学校経営における道徳教育実践
第2分科会	司会 : 田沼 茂紀 (國學院大學・名) 【34号館A棟 4階 A411教室】
10:00~10:30	尾崎 恭一 (アムネスティ・インターナショナル日本) 死刑囚の診断行為における医師の倫理責任
10:35~11:05	町田 晃大 (大田区立梅田小学校) 継続的な哲学対話が児童に及ぼす影響: 言語連想法と質問紙による分析
11:10~11:40	出口 真紀子 (上智大学) 差別と立場性の理解を促す道徳教育の重要性
第3分科会	司会 : 渡邊 真魚 (日本大学) 【34号館A棟 3階 A310教室】
10:00~10:30	遠藤 信幸 (東京学芸大附属小金井小学校) 複数時間による道徳授業の一考察
10:35~11:05	加藤 宣行 (筑波大学附属小学校) 道徳授業における臨機応変の力
11:10~11:40	富岡 栄 (元・麗澤大学) 令和7年度版中学校教科書教材に関する検討と今後の教材の在り方
第4分科会	司会 : 江島 颯一 (麗澤大学) 【34号館A棟 3階 A304教室】
10:00~10:30	土田 雄一 (敬愛大学) / 松田 憲子 (神田外語大学) 道徳授業の充実を目指してI (若年経験者教員の傾向)
10:35~11:05	村越 純子 (城西短期大学) 改訂「生徒指導提要」に基づく道徳教育の可能性 —自己実現支援のための道徳的諸価値の構造化—
11:10~11:40	川出 龍一 (東京学芸大学) 「内容項目」読解の試み——日本思想史の観点から
第5分科会	司会 : 荒木 寿友 (立命館大学) 【34号館A棟 3階 A302教室】
10:00~10:30	寺崎 賢一 (元・都留文科大学・非) 「山寺のびわの実」の教材分析と解釈—カント道徳を基礎にして—
10:35~11:05	中西 亮太 (東京大学) / 糟谷樹理 (仙台市立北六番丁小学校) 「納得解」を獲得するための道徳授業の方法: ロールズの反省的均衡を活用した実践

11:10~11:40 森 美香 (千葉大学)
道徳科授業力の向上に関する一考察

第6分科会

司会 : 浅見 哲也 (十文字学園女子大学) 【34号館A棟 3階 A308教室】
10:00~10:30 清水 勝平 (茨城県つくば市立島名小学校)
今後の道徳教育に求められる教師のあり方に関する提言
—次期学習指導要領の改訂へ向けて—
10:35~11:05 範 蘭心 (東京学芸大学)
道徳授業に対する教師の印象・悩みおよび特に意識していること
—小・中学校教員意識調査の結果から—
11:10~11:40 山本 理恵 (千葉県山武市立山武北小学校)
道徳科が与える公立学校の授業実践者への影響
—県内各地区の道徳教育研究員所属校若年経験者教員へのアンケート調査から—

第7分科会

司会 : 堀田 竜次 (国立教育政策研究所) 【34号館A棟 2階 A207教室】
10:00~10:30 石井 裕起 (千葉市立都賀の台小学校) / 杉本 遼 (宝仙学園小学校)
道徳キーワードの開発と授業づくりの可能性
—3パターンの授業展開の比較と検証を通して—
10:35~11:05 金井 彬 (川崎市立小杉小学校)
教科横断的なカリキュラム開発と複線型授業の展開
—道徳科と国語科の共通教材に着目して—
11:10~11:40 尾花 桃代 (千葉県船橋市立法典西小学校)
新しいエンカウンターEAMA を取り入れた道徳授業の実際と分析

第8分科会

司会 : 白木 みどり (金沢工業大学) 【34号館A棟 2階 A208教室】
10:00~10:30 幸阪 創平 (東京学芸大学附属竹早小学校)
匿名性のある空間での道徳対話は可能か?
—大学生を対象とした“Fam campus”活用授業の実践を通して—
10:35~11:05 礒部 光泰 (千葉県富津市立富津小学校)
ネガティブ・ケイパビリティ概念を整理する
—「ビオンの再発見」を評価するための一考察—
11:10~11:40 徳田 安津樹 (東京大学大学院)
21世紀型学力観と日本的道徳教育のはざままで
—教育課程における感情の位置づけについて—

- **開会行事** (13:00～13:20) 会場：世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール
- 1 会長 挨拶 永田 繁雄 (日本道德教育学会会長)
 - 2 開催校 挨拶 田原 淳子 (国士舘大学学長)
 - 3 大会運営委員長挨拶 関根 明伸 (国士舘大学教授)

- **基調講演** (13:30～15:00) 会場：世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール
- 押谷 由夫 (日本道德教育学会名誉会長 / 昭和女子大学名誉教授)
- 演 題 世界に発信する道德教育の確立に向けて
- 「四方よし」の生き方を自分らしく共に追い求め、未来への夢と希望を育む—

- **ラウンドテーブル** (15:20～17:30) <全11部会> 会場：梅ヶ丘校舎 34号館A棟各教室

第1部会

【 34号館A棟 3階 A302教室 】

- テーマ 未来社会における道德教育の意義と役割
- 企画者： 平 真由子 (金沢工業大学)
- 司会者： 平 真由子 (金沢工業大学)
- 報告者： 渡邊 真魚 (日本大学)
- 日向 正志 (金沢工業大学)
- 白木 みどり (金沢工業大学)
- 林 泰成 (上越教育大学)

第2部会

【 34号館A棟 3階 A304教室 】

- テーマ 日本型ウェルビーイングと道德教育
- 企画者： 高橋 史朗 (麗澤大学)
- 司会者： 山崎 敏哉 (世田谷区立山崎小学校)
- 報告者： 高橋 史朗 (麗澤大学)
- 早田 保美 (川崎市立栗木台小学校)
- 上澤 篤司 (江東区立大島南央小学校)
- 萩原 ゆかり (さいたま市立辻小学校)
- 及川 直人 (千葉県八街市立朝陽小学校)
- 指定討論者：石田 祐一郎 (人材育成コンサルタント)
- 寺澤 玲子 (認定産後ドゥーラ)

第3部会

【 34号館A棟 3階 A308教室 】

- テーマ 道德科の多様な授業展開の可能性を探る
- 一次世代育成型研究プロジェクト (方法部会) からの提案：その2—
- 企画者： 荒木 寿友 (立命館大学)
- 司会者： 荒木 寿友 (立命館大学)
- 報告者： 阪本 景子 (愛知県東海市立名和中学校)
- 山田 将之 (岩手県盛岡市立上田中学校)
- 由良 健一 (奈良女子大学附属小学校)
- 吉野 剛史 (横浜市立東台小学校)

第4部会

【34号館A棟 2階 A207教室】

テーマ 研修会の10分間何が知りたい？何を伝える？—道徳科授業の特質や基礎・基本はどこにあるのか—
企画者： 杉本 遼（宝仙学園小学校） / 高宮 正貴（大阪体育大学）
司会者： 杉本 遼（宝仙学園小学校）
報告者： 彦阪 聖子（堺市立市小学校）
中野 浩瑞（大阪府箕面市立西小学校）
高宮 正貴（大阪体育大学）
指定討論者：浅見 哲也（十文字学園女子大学）
木原 一彰（鳥取県鳥取市立面影小学校）
森田 悠希（大分県佐伯市立渡町台小学校）
宮崎 貴耶（大阪府枚方市立五常小学校）

第5部会

【34号館A棟 4階 A411教室】

テーマ “決めること”は道徳科に何をもたらすか？
企画者： 礮部 光泰（千葉県富津市立富津小学校）
司会者： 礮部 光泰（千葉県富津市立富津小学校）
報告者： 糟谷 樹理（仙台市立北六番丁小学校）
町田 晃大（大田区立梅田小学校）
礮部 光泰（千葉県富津市立富津小学校）
指定討論者：足立 佳菜（佐賀大学）
中西 亮太（東京大学）

第6部会

【34号館A棟 4階 A412教室】

テーマ 未来社会に生きる子供たちへ培いたい道徳的資質・能力とは何か
企画者： 治田 和也（千葉県流山市立おおぐろの森小学校） / 田沼 茂紀（國學院大學・名）
司会者： 田沼 茂紀（國學院大學・名）
報告者： 梅澤 正輝（杉並区立桃井第三小学校）
小山 統成（横浜市立東汲沢小学校）
丸山 雄志（川崎市立有馬小学校）
園山 久美子（横浜市立樽町中学校）
指定討論者：澤田 浩一（國學院大學）

第7部会

【34号館A棟 4階 A413教室】

テーマ 「ドーパミン中毒」社会における道徳性教育—食育による脳機能ホメオスタシスの維持—
企画者： 鎌水 浩（旭川市立大学）
司会者： 鎌水 浩（旭川市立大学）
報告者： 手塚 貴子（育英大学・非）
池田 樹（新潟県南魚沼市立塩沢小学校）
指定討論者：植田 清宏（大手前大学・非）

第8部会

【 34号館A棟 3階 A309教室 】

- テーマ 主体的な生き方を探求する子どもの道徳学習をつくる
—「仕組み」×「仕掛け」から子どもの探求心をくすぐる—
- 企画者： 幸阪 創平（東京学芸大学附属竹早小学校）
司会者： 和井内 良樹（宇都宮大学）
報告者： 佐藤 淳一（東京都町田市立相原小学校）
久我 隆一（東京都調布市立上ノ原小学校）
古見 豪基（埼玉県和光市立第四小学校）
箱崎 由衣（港区立筈小学校）
- 指定討論者： 永田 繁雄（東京学芸大学）
浅部 航太（東京学芸大学）

第9部会

【 34号館A棟 3階 310教室 】

- テーマ 共生社会を生きる力を育てるプロジェクト型道徳学習
—個々のよりよい生き方と集団や社会のよりよいあり方を目指した社会的課題への対応—
- 企画者： 齋藤 道子（目白大学）
司会者： 齋藤 道子（目白大学）
報告者： 池堂 正伸（葛飾区立細田小学校）
澤井 史郎（インターナショナル イスラーミヤスクール大塚）
齋藤 大地（宇都宮大学）
時枝 智美（別府大学明星小学校）
東風 安生（北陸大学）
齋藤 道子（目白大学）
- 指定討論者： 藤井 基貴（静岡大学）
アドバイザー： 押谷 由夫（昭和女子大学・名）

第10部会

【 34号館A棟 4階 A410教室 】

- テーマ 道徳科教育学の理論的基盤となる哲学 —道徳的判断力を育成するために—
- 企画者： 柳沼 良太（岐阜大学）
司会者： 岡島 佑樹（岐阜県海津市立平田中学校）
報告者： 寺崎 賢一（元・都留文科大学・非）
木野 正一郎（IPU・環太平洋大学）
大藏 純子（名古屋経営短期大学）
柳沼 良太（岐阜大学）

第11部会

【 34号館A棟 2階 A208教室 】

- テーマ 中学校道徳科を充実させるために④
- 企画者： 佐々木 篤史（弘前大学教育学部附属中学校）
司会者： 佐々木 篤史（弘前大学教育学部附属中学校）
報告者： 鈴木 賢一（愛知県弥富市立十四山東部小学校）
飯塚 秀彦（長野大学）
大舘 昭彦（千葉県流山市立南部中学校）
星 美由紀（福島県郡山市立郡山第三中学校）

■ 情報交換会（18：00～20：00）

会場：梅ヶ丘校舎34号館 10階スカイラウンジ

大会2日目 2025年6月29日(日)

■ 自由研究発表② <全8分科会> (9:00~11:50) 会場: 梅ヶ丘校舎 34号館A棟各教室
(各発表: 発表20分、質疑10分)

第9分科会

司会 : 澤田 浩一 (國學院大學)

【 34号館A棟 2階 A207教室 】

9:00~9:30

吉田 実 (東北学院大学大学院)

道徳的価値の斉一性と道徳的価値観の多様性—ヒュームの道徳論に即して—

9:35~10:05

渋谷 昌雄 (元・宮崎産業経営大学)

こどもの哲学と道徳教育

10:10~10:40

杉本 遼 (宝仙学園小学校) / 高宮 正貴 (大阪体育大学)

「理解して考える道徳授業」の構想

10:45~11:15

安部 孝 (名古屋芸術大学)

道徳教育を仏教思想から検討する2

11:20~11:50

萩野 奈幹 (國學院大學)

ジョン・デューイの教育理論に基づく問題解決型の道徳授業の再構築

—「知性と感情」「能動性と受動性」「道徳的な成長と民主的な精神の育成」の連関—

第10分科会

司会 : 中野 啓明 (新潟青陵大学)

【 34号館A棟 3階 A302教室 】

9:00~9:30

佐藤 皓 (新潟県上越市立城東中学校)

「考え、議論する道徳」の実現に向けた授業改善の効果

—中学校での道徳科の授業改善実践—

9:35~10:05

阪本 景子 (愛知県東海市立名和中学校)

論戦を通じた道徳科授業の新しいアプローチ —生徒主体の授業設計—

10:10~10:40

大橋 立明 (新潟県長岡市立山本中学校)

「二つの意見」を用いた道徳授業モデルの効果の検証Ⅲ

—一面的な見方から多面的・多角的な見方へと発展させる効果について—

10:45~11:15

佐々木 篤史 (弘前大学教育学部附属中学校)

「中断のペダゴジー」に基づいた、演劇的手法を取り入れた道徳科授業の可能性

11:20~11:50

岡島 佑樹 (岐阜県海津市立平田中学校)

生きて働く道徳性を養う道徳科と特別活動の連携の在り方

第11分科会

司会 : 飯塚 秀彦 (長野大学)

【 34号館A棟 3階 A304教室 】

9:00~9:30

谷口 雄一 (摂南大学)

なぜ「認め、励ます」評価なのか —次期学習指導要領の改訂に向けて—

9:35~10:05

杉浦 浩 (神戸市立多聞の丘小学校)

自己省察を深める道徳評価—ポートフォリオと行動の記録の対話的活用

10:10~10:40

星 美由紀 (福島県郡山市立郡山第三中学校)

多様な価値観に触れ、判断基準・選択基準を磨く道徳授業—自己評価から探る生徒の成長—

10:45~11:15

清水 顕人 (香川大学) / 岡根 平 (香川大学教育学部附属坂出小学校)

小学校道徳科における評価に関する一考察

—ICTを活用した子どもの自己評価の蓄積を通して—

11:20~11:50

吉田 和樹 (神戸市立小部小学校)

リフレクションツールを用いた取り組みが道徳科授業における振り返りに及ぼす影響

第12分科会

司会 : 小池 孝範 (駒澤大学)

【 34号館A棟 3階 A309教室 】

9:00~9:30

毛 月 (広島大学)

日本の小学校における道德教育カリキュラムに関する一考察
—教育への人間主義的アプローチの視点から—

9:35~10:05

山田 美香 (名古屋市立大学)

台湾の専門高校における道德教育

10:10~10:40

末永 琢也 (高知大学)

子どもの市民性を育成する小学校道德科授業モデル開発 —論争問題を事例にして—

10:45~11:15

平 真由子 (金沢工業大学)

「特別の教科 道德」とウェルビーイング・コンピテンシーとの 関連性についての考察

11:20~11:50

長谷川 元洋 (金城学院大学) / 黒坂 俊介 (北海道岩見沢市立第二小学校)

ICTを活用し、「質問づくり」と「探究学習」を組み合わせた情報モラルの授業

—道德と特別活動を連携させ、情報の科学的理解に基づいた判断力の育成のために—

第13分科会

司会 : 柴原 弘志 (京都産業大学)

【 34号館A棟 3階 A310教室 】

9:00~9:30

曾根原 和明 (新潟こども医療専門学校)

平野武夫の「価値葛藤論」に基づく道德科授業が日常の道德的実践に及ぼす影響に関する研究

9:35~10:05

尾崎 正美 (岡山県瀬戸内市立国府小学校)

選んだ問いを通して自己の道德的価値観を問い直す道德科の学習

10:10~10:40

那倉 康知 (兵庫県淡路市教育委員会)

きれいごとで終わらせない道德の授業づくり

10:45~11:15

丸岡 慎弥 (立命館小学校)

道德授業における授業者のやりがい

11:20~11:50

丸山 大貴 (上越教育大学上廣道德教育アカデミー)

役割演技を用いた授業実践が若手教員と講師にもたらすもの

—「拠点校事業」での実践と振り返りから—

第14分科会

司会 : 島 恒生 (畿央大学)

【 34号館A棟 2階 A208教室 】

9:00~9:30

山田 貞二 (岐阜聖徳学園大学)

児童生徒が主体的に考える探究的な道德授業のあり方に関する実践研究

—授業動画からの事例的提案—

9:35~10:05

坂本 哲彦 (山口大学)

道德科の学習内容としての「多面的・多角的な考え方」

—子どもが授業で使う10の方法と30の観点—

10:10~10:40

林 敦司 (兵庫大学)

道德科をめぐる実践上の課題と次期学習指導要領への期待

—アンケート結果が語る授業実践の現状を踏まえて—

10:45~11:15

中野 真悟 (福島大学)

道德科教科書における各教科等の場面が描かれた教材の特質

11:20~11:50

柴田 八重子 (元・愛知淑徳大学・非)

「エージェンシー」「イノベーション」の感知・創造を深め愉しもう!

—“時空間”, “不可視聴覚空間” の子ども達との実践から—

第15分科会

司会：杉中 康平（四天王寺大学）

【34号館A棟 3階 A307教室】

9:00～9:30

及川 仁美（岩手県盛岡市立厨川中学校）

社会につながる道徳科授業づくり ―多様性理解のあり方についての一考察―

9:35～10:05

鈴木 賢一（愛知県弥富市立十四山東部小学校）

価値の理解にとどまらず、自己の生き方についての考えを深めるためには
―小学校高学年に対する教材と発問の検討―

10:10～10:40

水木 理恵（医療創生大学）

道徳教育における自他の境界線と同意に関する教育

10:45～11:15

弘田 敏基（同志社国際中学校・高等学校・非）

道徳科の内容項目の精選に関する一考察

11:20～11:50

松原 弘（立命館大学・非）

授業開きから学期末の振り返りまでの一考察

第16分科会

司会：植田 和也（香川大学）

【34号館A棟 3階 A308教室】

9:00～9:30

田中 大輔（千葉県浦安市立入船中学校）

児童・生徒は、1時間の道徳科の授業において、何をどのように学んでいるか
―児童・生徒へのインタビュー内容のSCATによる分析を通して―

9:35～10:05

小城 達（福岡市立周船寺小学校）

道徳的価値観を中核としたカリキュラム・マネジメントの一考察
―教員集団の対話による価値分析を通して―

10:10～10:40

山田 将之（岩手県盛岡市立上田中学校）

中学校3年間の発展的系統性を踏まえた道徳科授業

10:45～11:15

治田 和也（千葉県流山市立おおぐろの森小学校）

道徳科の授業における子供が自己調整する姿の一考察

11:20～11:50

橋本 唯隆（教育研究家）

徳目押し付けの授業が、子供が社会に出ても役立たぬ原因と対策
―人前では立派な正論を吐きつつ、実態真逆の己の狡さに焦点を当てて―**■ 総会（13:00～14:00）**

会場：世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール

■ シンポジウム（14:10～16:10）

会場：世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール

テーマ：今、道徳教育で求められる教育内容とは

―次期学習指導要領の改訂に向けて―

コーディネーター：永田 繁雄（東京学芸大学）

シンポジスト：木原 一彰（鳥取県鳥取市立面影小学校）

瀬戸山 千穂（群馬県前橋市立粕川中学校）

高宮 正貴（大阪体育大学）

西野 真由美（東京家政大学）

■ 閉会行事（16:10～16:20）

会場：世田谷校舎 図書館地下 多目的ホール

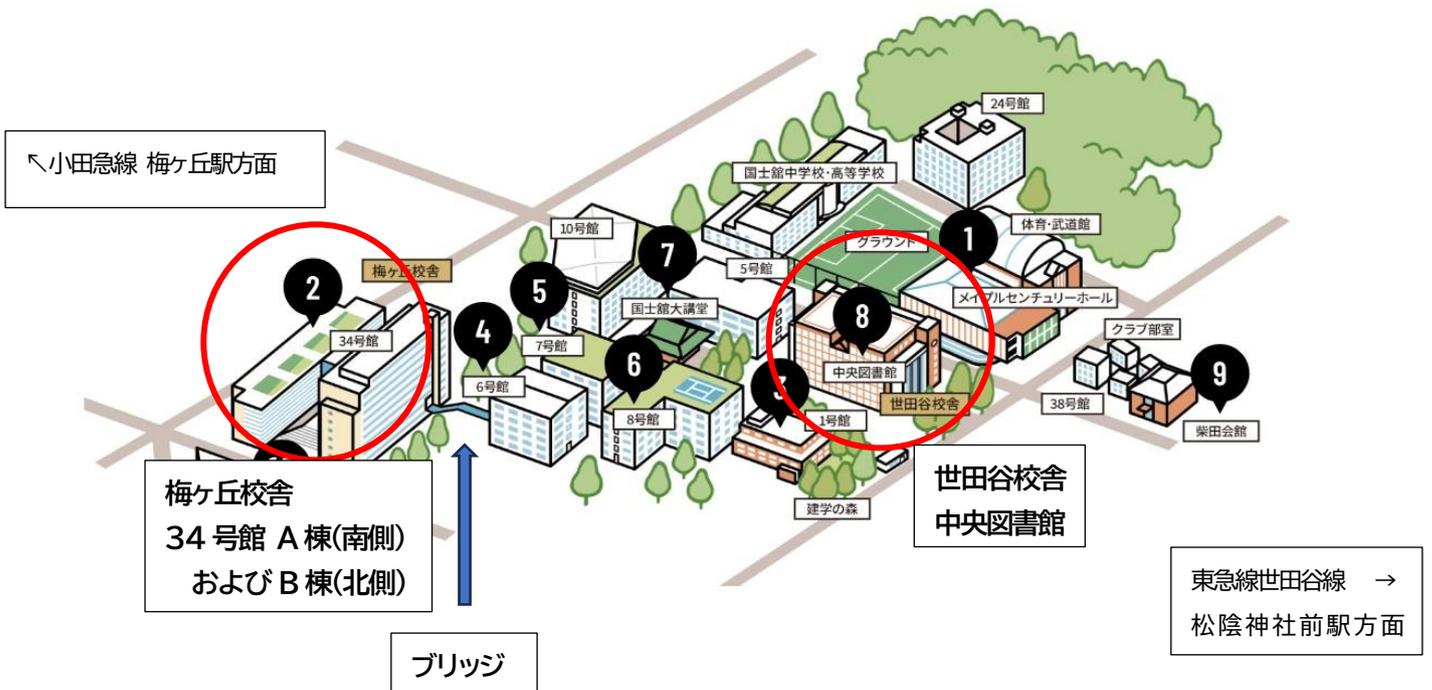
次回開催校挨拶（柳沼 良太・日本道徳教育学会第106回大会運営委員長）

副会長挨拶（西野 真由美・日本道徳教育学会副会長）

会場までのアクセス



世田谷キャンパス全体図



■ 国士館大学（世田谷キャンパス）は、世田谷校舎（東側）と梅ヶ丘校舎（西側）という二つの敷地で構成されており、世田谷校舎 1F と梅ヶ丘校舎 34 号館 A 棟 2F の間はブリッジ（渡り廊下）で連結されています。

- ②番・・・梅ヶ丘校舎 34 号館 A 棟（受付・自由研究発表・ラウンドテーブル・情報交換会会場）および B 棟
- ⑧番・・・世田谷校舎 中央図書館 地下多目的ホール（開閉会行事・総会・シンポジウム会場）

大会への参加にあたって

■申込方法・参加費納入方法

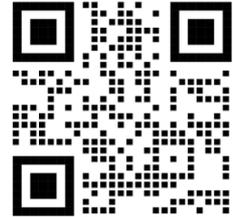
- ・日本道德教育学会のホームページ、または右のQRコードか下記のURLよりPeatix サイトに入り、お申込み下さい。

<https://peatix.com/event/4282772>

参加の申し込み期限は、6月15日（日）17：00までとなります。

原則的に大会当日の参加申込みはできません。事前申込みにご協力下さい。

- ・入会手続きのない会員及び年会費未納の会員は発表資格がありません。また、発表等を申し込まれた会員も参加申込みが必要です。ご注意ください。



■大会受付

- ・6月28日（土）9時30分より、国土館大学世田谷キャンパス梅ヶ丘校舎34号館1F エントランスホールで受付をします。大学正門（松陰神社前駅方面）から来られる方は、ブリッジを通過して34号館1Fまでおいで下さい。
- ・ネックストラップの参加証をお受け取り下さい。参加費等の領収証が入っています。
- ・6月29日（日）は8時30分より、同1F エントランスホールで受付をします。

■発表用資料等

- ・各自50部程度をご用意下さい。

■宿泊先・昼食について

- ・宿泊先については、会員各自で手配するようお願いいたします。外国人観光客の増加等により、宿泊客の増加が予想されますので早めの予約をお勧めいたします。
 - ・昼食については、両日ともPeatixで弁当（お茶付き1,200円）の注文を受け付けます。（引き渡し場所は、受付となります。）
- 6月28日（土）は一部の学食も利用できますが、6月29日（日）は学食が営業しておりませんのでご注意ください。

■情報交換会

- ・情報交換会への参加は会員限定となり、参加費は6,000円になります。参加ご希望の方は、参加申込みの際に大会参加費と同時に納入して下さい。会場は、梅ヶ丘校舎34号館10F スカイラウンジです。

■ラウンドテーブル及び自由研究発表会場の施設・設備

- ・パソコンを使用する場合は、各自でご持参ください。全会場とも接続はHDMI・RGB接続が可能です。変換アダプタ等は各自でご用意下さい。なお、学内の無線LAN（Wi-Fi）は学外の方は利用できませんのでご注意ください。

■その他

- ・両日とも「日本体育科教育学会第30回大会」も同じ世田谷キャンパスで開催される予定となっています。自由研究発表等では両学会とも34号館を使用する予定ですが、以下の通り、使用棟を分けていますのでご注意ください。
日本道德教育学会→34号館A棟（南側） 日本体育科教育学会→34号館B棟（北側）
- ・大会期間中は、クローク等は設置しておりません。荷物は各自で管理するようお願いいたします。また、駐車場は用意されておりませんので公共交通機関のご利用をお願いします。
- ・当日、介助等が必要な場合には大会運営事務局までご相談下さい。Peatixでの大会参加申込時に記入欄があります。